

CS北鹿島

今年度も
大変お世話に
なりました(^_^)



3月号 文責：教頭 松尾直子

3月に入り、日に日に暖かさを感じる日が増えてきました。今年度も、あと一ヶ月足らずとなりました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザのり患者については、少しずつですが減ってきているようです。まだまだ油断の出来ない毎日ではありますが、まずは17日の6年生の卒業式を、そして1年生から5年生が揃って24日の修了式を迎えられるように、子どもたちと一緒に頑張りたいと考えています。

先日、全校朝会を行いました。校長先生の話では、「北鹿島の50年後」を想像しました。「50年後、北鹿島は、よくなっていると思う人？」と校長先生が尋ねると、多くの子供たちが手を挙げました。何とも頼もしい子供たちです。よりよい未来を作るために、身の回りのことに関心を持ち、「自分だったら…」と考えていくことが大切です。また、この日は、6年生のピアノ伴奏で校歌を歌いました。コロナ禍により、ピアノ伴奏による校歌斉唱をここ数年控えておりました。体育館に響き渡る生の演奏と明るい声の子供たちから北鹿島小が1つになっている感じがしました。



6年女子によるピアノ伴奏

東洋大学陸上部の方々と楽しい時間を過ごしました



東洋大学陸上部の選手とランニング

お正月の箱根駅伝の強豪、東洋大学陸上部の選手たちと5年生が交流を深めました。選手の方々からストレッチを教えてもらったり、一緒にランニングをしたりしました。最後は、リレーで真剣勝負を行いました。子供たちの気迫はすごいものでした。選手のみなさんと交流をしてもらったお礼に子供たちは、ソーランの衣装を着て、「ソーラン節」を踊りました。思い切り走る楽しさと選手の方々と交流することの喜びを感じることができたようです。

今年もすてきなパネルが出来上がりました

毎年、北鹿島振興協議会にご協力をいただきながら、6年生は卒業制作を行っています。毎年のご支援ありがとうございます。今年も、子ども達のアイデアや夢がいっぱい詰まった、すてきなパネルが出来上がりました。歴史ある赤門をバックに6年生の似顔絵が描かれ、29名の子どもたち一人ひとりが、それぞれの夢や目標を手書きしています。その29名を優しく見守る6-1担任飯盛秀典先生の姿もあります。

現在、業者さんにお渡しして、屋外設置のための仕上げをしていただいているところです。出来上がり次第、職員駐車場西側のフェンスに設置しますので、来校された折に、どうぞご覧ください。

6年生へ感謝の気持ちをこめて「6年生を送る会」を行いました。



1年生からの感謝の出し物

3月3日金曜日、「6年生を送る会」をリモート配信によって行いました。どのクラスも、いつも優しくリードしてくれた6年生に感謝の気持ちを歌やダンスなどで精一杯伝えてくれました。6年生は下級生の出し物のお礼に、各学年や今までお世話になった方々へのメッセージと「木星」の演奏をしてくれました。6年生の言葉や演奏に周りの人を想う気持ちがあふれていました。すばらしい6年生の姿をお手本に、これからも学校全体で「命ひびき合う北鹿島小学校」をつくっていきます。



6年生のお礼の合奏

★本年度最後の「学校だより」となりました。1年間、「学校だより」をお読みいただき、ありがとうございました。

